

ジャズコンサートの夕べが開かれました

5月21日(月)午後6時から、外来ホールで“Marta and the Bay Breeze Jazz Live”が開かれ、患者さんやご家族、病院スタッフ約80人が生のジャズ演奏を堪能しました。Marta and the Bay BreezeのメンバーはヴォーカルのMartaさん、コンガのGabrielさん、ベースの浦辺さん、ドラムの植草さん、キーボードの高木さんの5人。Gabrielの奥さま涼子さんがコーディネーターとしてこのボランティアコンサートを実現されました。Gabrielさんは当センターの患者さんでもあり、司会の奥さまから体験に基づいた患者さんを励ますメッセージもいただきました。Martaさんの英語と片言の日本語まじりの誘導で、演奏中にダンスをしたり手拍子を打ったり、会場は大盛り上がり。A列車で行こう、枯葉、アメイジンググレイス、スマイル…と10曲ほどの熱演であっという間の1時間が過ぎ、スターバックスからアイスコーヒーのうれしい差し入れもあり患者さんののどを潤してくれました。Marta and the Bay Breezeのみなさん、素敵な演奏をありがとうございました！

